

AERO PARTS INFORMATION

SPECIFICATION

●フロントリップスポイラー	¥37,800
●サイドステップ	¥48,300
●リアバンパースポイラー	¥44,100
●リアゲートspoiler	¥39,900
●オーバーフェンダー	¥36,750
アルミホイール/ディトナCX(F:16×7.0+30、R:16×7.0+38)	
タイヤ/ヨコハマ・マップ-E340C(F&R:215/50R16C)	

アルミホイール/ディトナCX(F:16×7.0+30、R:16×7.0+38)
タイヤ/ヨコハマ・マップ-E340C(F&R:215/50R16C)



デモカーの足下を飾るのは、ホイールがスポーツ感たっぷりのディトナCXと乗り心地を追求したヨコハマタイヤのインチアップタイヤ。マップE340C

シーンに映える、魅惑のトランスポータースタイル!!

走りのイメージを加速させる至高のスポーツスピリッツ!!



スポーツ系をイメージしてデザインされているので、車高は1.5インチ~2インチダウン、タイヤは18インチ~17インチの組み合わせがベストマッチするようになっている

インテリアアイテムのプロダクトメーカーとして不動の人気を誇る「シンケ」。しかししながらこれまでエクステリアアイテムといえばマフラー・カッター程度と、自社ブランドのエアロは設定されていなかったのだが…。ここにきていよいよ「シンケ」ブランドとしてのエアロバージンが、満を持して登場することとなる。今回リリースするアイテムは、フロントリップ・スパイラーとフロントグリルの2点。コンセプトに掲げた「あらゆるスタイル創りにマッチするエアロ」が示すように、スポーティ路線からラグジーラインまで、トンビシャでハマる懐深さが特徴だ。注目なのはフロントリップにあしらったクロームモールの存在。高級感あふれるアクセントにより、特にラグジーラインでそのボテンシャルを發揮しそうだ。そのほかにもユーロスポーツを気取ることだってモチロンOK。ホイールメイクでいかなるスタイルとも抜群の相性を見せてくれる。

またD-YO派の多いハイエースユーザーへの提案としては、たとえばこのモールをブラックアウトしてみたり、カーボン調フィルムでデコレートするなどといつた小技メイクで、よりスポーティにア



SPECIFICATION	
●フロントリップスパイラー	¥49,800
●フロントグリル	¥39,800
●イージーマフラー・Aタイプ	¥13,440
ホイール/グラムライツ57SX(F&R:16×7.0+38)	
タイヤ/ダンロップ・ルマンLM703(F&R:225/55R16)	

ラグジーからスポーティまでジャンルを選ばないフリースタイルなアプローチと実用性を兼ね備えた設計で200系ユーザーのハートを射抜く!

対応:200系NARROW

インテリアアイテムの雄シンケが満を持して放つ魅惑のエアロパーツ!!

レンジしてみるのも面白そう。そしてもう一方の主役であるフロントグリル。コチラも大胆な開口部をアピール。これまでの開口部をアピールすれば、なかなかハイエンドな顔つきを披露してくれる。明かなフェイスリフトを叶えてくれるふたつのアイテムで、愛車をバッヂリ決めてみよう!

フロントリップスパイラーは、純正バンパーのボトムライバーを装着する事で、より一層低く見える。また、アクセントにあしらったクロームモールが高級感の度上げに貢献。また全長がボディ寸法内に収まっていることからも、日常での扱いやすさが容易に想像できる。



フロントグリルは純正からコンバートする本体部分と、ボンネットに張り付けるモール部分の2ピースによる構成となる。いかつくなれたフロントマスクは迫力満点!

